

いじめ防止と心のケア

日本ストレスマネジメント学会では、いじめをなくすための日々の取組と、いじめ被害にあったときの望ましい対応、いじめ加害をする子どもの更生と心のケアについて、緊急シンポジウムを開催することにいたしました。

みなさんの智慧を集めて、いじめを防止し、安全で安心な社会を築いていこうではありませんか。なお、マスメディアの果たす役割の大きさを鑑み、本シンポジウムを、マスメディアに公開することにいたしましたので、ご理解のほどお願いいたします。

日本ストレスマネジメント学会・理事長・山中 寛 / 常任理事・富永良喜

日時 2006年11月12日(日)

10時30分～12時 ワークショップ「ストレスマネジメント教育によるいじめ防止プログラム」

13時～17時 シンポジウム「いじめ防止と心のケア」

会場 神戸臨床研究情報センター・第一研修室

(神戸市中央区港島南町1-5-4; 神戸 JR 三宮から
ポートライナー「先端医療センター前駅」下車すぐ東側)

主催; 日本ストレスマネジメント学会 / 後援; 未定

ワークショップ; ストレスマネジメント教育による

いじめ防止プログラム; 10:30 ~ 12:00 ; 小学校・中学校で
できるストレスマネジメント教育を活用したいじめ防止プログラム
を実践形式で行います。



シンポジウム; いじめ防止と心のケア 13:00 ~ 16:55

13:00-13:05 開会挨拶 理事長・山中寛

第1部 いじめ防止の取組 13:00 ~ 15:20

13:05-13:35 「いじめ防止とストレスマネジメント」

富永良喜(兵庫教育大学大学院教授・臨床心理士)

13:35-13:45 「中学校におけるいじめ防止教育の実際」

山中寛(鹿児島大学大学院教授・臨床心理士)

13:55-14:15 「小学校におけるいじめ防止教育の実際」

門野明子(大阪市立小学校教諭)

14:15-14:35 「裁判資料を活用した『いじめ』授業プログラム」

梅野正信(鹿児島大学大学院教授)

14:35-15:20 討論

第2部 いじめと心のケア 15:30 ~ 16:50

15:30-15:50 「いじめ被害にあった子どもの心のケア」

松木繁(鹿児島大学大学院教授・臨床心理士)

15:50-16:10 「いじめ加害をする子どもの更生と心のケア」

安川禎亮(奈良県大和高田市教育委員会・指導主事・臨床心理士)

16:10-16:50 討論

16:50-16:55 まとめと提言

指定討論; 長谷川京子(みのり法律事務所・弁護士)

高橋 哲(芦屋生活心理学研究所・所長)

資料提供; いじめ防止の紙芝居 石井佐千代(兵庫県中学校教諭)

参加対象; 教師・臨床心理士・地域の子どもサポーター・保護者・高校生など。

シンポジウムのみ、ワークショップのみの参加でもかまいません。(定員150名)

参加費; 2,000円(資料代含む。高校生は無料。当日会場にてお支払い下さい)

申込み方法; 事前に、E-mail(hotanshin@hotmail.com)かFax.(0795-44-2279)にて、

氏名、所属、ワークショップ・シンポジウムの参加の有無を記載の上、申込み下さい。
なお、当日も受けつけます。

シンポジウム事務局; 兵庫教育大学 富永良喜研究室

E-mail hotanshin@hotmail.com

Fax. 0795-44-2279